

確かな学力育成

9億7568万円  
 少人数学習に係る講師配置や小学校高学年教科担任制の充実、「小1生活・学習サポーター」の配置など、授業や指導内容、相談機能の充実を図り、児童生徒の「確かな学力」の育成と確実な定着を図ります。



確かな学力の育成に加え、社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力の育成を目指す「仙台自分づくり教育」を推進します

いじめ防止対策推進

13億4430万円  
 これまで行ってきた24時間いじめ相談専用電話に加え、SNSを活用することにより、いじめを含めたさまざまな悩みを抱える児童

生徒の相談体制を充実させます。また、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの増員など、福祉的な助言指導や、児童生徒の心のケアと教職員の指導上の課題の改善を図ります。

不登校防止対策推進

2883万円  
 適応指導センター「児童の杜」などにおける学習・体験活動や、ひきこもり傾向のある児童生徒への家庭訪問相談援助、別室登校者への学校訪問による対応など、学校復帰や自立への支援を行います。また、外部の有識者等からなる不登校対策検討委員会において不登校対策について検討を進めます。

35人以下学級の拡充

3億801万円  
 教職員が子どもたち一人一人としっかりと向き合える体制を強化するため、35人以下学級を拡充します。平成30年度は中学2年生への拡充にかかる教職員を44人増員するほか、学級数の増加に伴う教室の整備などを実施します。

教職員の多忙化解消の推進

14億6526万円  
 教職員の多忙化を解消し、多様化する教育ニーズに的確に対応するため、校務支援システムの運用を進めるとともに、不登校学校訪問相談員や特別支援教育指導補助員等の配置などにより教育現場における人員体制の拡充を図ります。

すこやか子育てプラン推進

623億1888万円  
 子どもを生み育てやすい環境づくりに向けて、認可保育所の整備等保育基盤の強化を進めるほか、子育てに関する相談機能の充実を図り、子育てを地域社会全体で支える取り組みを推進します。

保育士等の人材確保推進

1億277万円  
 保育士リターンセミナーや私立保育所等就職説明会の開催、保育士等の研修参加にかかる費用の助成や若手職員の処遇改善など、従事者の人材確保、資質向上を図ります。

母子保健の充実



子育てふれあいプラザ（のびすく）に専門の相談員を配置するなど、子育てに関する相談機能を充実させます

10億30万円  
 出産後間もない時期の母子に対するサポートを強化するため、産婦の健康診査への新たな費用助成を行うほか、育児不安を抱え支援が必要な産婦に対して、医療機関等で心身のケアや育児指導を行う「産後ケア事業」を実施します。

子どもの貧困対策

1億957万円  
 放課後等の補充学習の支援や中途退学の未然防止の取り組みに加え、地域の子どもの対象とした食事の提供などを通じた子どもの居場所づくりに要する経費を助成します。

男女共同参画の総合的推進

6億6438万円  
 男女が互いに尊重し合い、社会のあらゆる分野で性別にかかわらず個性と能力を發揮できる社会づくりのため、男女共同参画を推進する各種事業や市民活動支援などを進めます。

介護予防・日常生活支援総合事業

30億1523万円  
 高齢者がいつまでも元気で楽しく住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、介護予防・生活支援などのサービスを提供するとともに、高齢者自らが介護予防を進めることができるよう支援します。

高齢者保健福祉の推進

51億9094万円  
 地域包括ケアシステムの構築・推進のため、高齢者の就労・社会参加促進に取り組むほか、地域支え合い活動への支援、認知症対策などを実施します。

障害者保健福祉の推進

260億3089万円  
 「共生する社会」の実現に向け、障害理解の促進と権利擁護の推進や地域生活支援体制の充実、安心



パラリンピック競技種目の体験イベントなどを通して、交流や障害理解を促進します

障害児支援の充実

41億3583万円  
 発達障害に係る医療相談など発達相談支援センターの評価体制の強化や、相談窓口等の情報を網羅したパンフレットの作成など、障害児への支援を一層充実させます。

障害者雇用マッチング強化

1442万円  
 業務掘り起こしや事業者と求職者の相互理解を深める取り組みのほか、就労の定着支援を強化することにより、一層の障害者雇用促進を図ります。

市民協働推進

4306万円  
 地域団体や市民活動団体等と市が協働して地域の課題解決や魅力

地域における協働促進

1500万円  
 向上に取り組む「市民協働事業提案制度」や、多様な主体の連携による社会的課題解決の取り組みへの助成事業を運用するとともに、協働の手引き・事例集を活用した普及啓発を行うなど、多様な主体による協働まちづくりを一層促進します。

地域における協働促進

5023万円  
 複雑化する地域課題に対して、住民の発想をより生かしながら、地域団体が中心となって対応していく体制づくりに向けて、各種支援制度等を紹介するポータルサイトの構築等に取り組むほか、地域間交流会の開催などを行います。

郊外住宅地・西部地区まちづくりプロジェクト推進

5023万円  
 郊外住宅地・西部地区の持続的な発展のため、地域の担い手が自発的に取り組む実践事業および調査検証事業の補助を行います。

ふるさと底力向上プロジェクト

4529万円  
 地域の特性を踏まえ、多様化する地域課題にきめ細かく対応した地域づくりを地域団体等との協働により推進します。

その他の主要事業

- 仙台自分づくり教育推進 7284万円
- 放課後子ども教室推進 3483万円
- 学校教育施設整備 87億781万円
- 学校支援地域本部事業推進等 4254万円
- 科学館展示リニューアル推進等 8205万円
- 図書館サービスの充実 251万円
- 市民健康づくり推進 31億8353万円
- 感染症対策 33億3562万円
- 地域福祉の推進 7億3930万円
- 介護サービス基盤整備促進 16億6175万円
- 障害者差別解消 1002万円
- 地域安全対策 8438万円
- 消費者支援 2905万円
- 杜の都の自転車プラン推進 5億1927万円
- 市民センターによる地域づくり支援 2313万円

※4～9ページの主要事業では、一部の事業費の中に、再掲分が含まれます  
 ※金額はいずれも1万円未満切り捨て